



岩江中だより

第 13 号
 発行日：平成 29 年 9 月 4 日
 発行：三春町立岩江中学校
 電話：0247-62-8290
 F A X：0247-62-8380
 E-mail: iwae-ji@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

82日間の二学期がスタートしました！

【第二学期始業式校長式辞より】

この夏休み中、生徒の皆さんは、部活動、夏休みの課題、また三年生にとっては進学へ向けた準備と、取り組むべきことが多くあったと思いますが、それぞれ充実させようとよく努力したと思います。特に、三年生は部活動の終了から気持ちを切り替え、自分の進路実現に向けて努力する姿が印象的でした。校長室前の家庭科室で集中して受験勉強に取り組む三年生の姿を見て、来春、目標を達成して喜ぶ姿が想像できました。部活動へのがんばりもすばらしいものでした。駅伝や合唱の活動を掛け持ちし、いつもの学校生活以上に忙しい時間を過ごしたみなさんもありました。そんな中で、みなさんは力の限り取り組みました。心からそのがんばりを賞賛いたします。また、この夏休み、読書や家族旅行、地域行事への参加など、普段できない夏休み中に経験したことは、皆さんのこれからの生活に大いに生きてくるものと期待しています。

皆さんが社会に出て活躍する時代は、A I（人工知能）をはじめ飛躍的な技術革新により、先の予測不能な時代と言われます。そのような中で身につけなければならない力に、『生きる力』というものがあります。主体的に課題に向き合い、他者と協働しながらよりよく問題を解決する資質や能力です。よりよく問題を解決するためには、周りの人たちと知恵を出し合い協働しながら解決策を検討し、行動することが必要です。それは、まさに皆さんが一学期、先輩や後輩、仲間達と共にやってきたことです。皆さんなら二学期以降も必ずできると信じます。心を開き、「共に」語り合い、分かち合い、自分にできることは何かを考え、できることから一つひとつ取り組んでほしいと思います。

○二学期から、新しい2名の教職員を迎えました



二学期から養護教諭の渡辺千恵先生の代わりに林悠先生、病休の蓮沼恵子先生の代わりに大内悠平先生が新たに加わりました。

林悠先生は、養護教諭として、保健室で具合の悪い生徒の看護や給食の世話、生徒の悩み等の相談などを担当します。大内悠平先生は、1年副担任、1、2年社会、技術・家庭科、女子テニス部などを担当します。どうぞよろしくお願ひします。

○始業式 生徒代表による二学期の抱負発表

始業式の中で、学年代表（1年：佐久間元春くん、2年：渡邊奏太くん、3年：山下和也くん）から新学期に向けた抱負発表がありました。どの学年代表も立派な発表でした。



○資源回収ご協力ありがとうございました

雨で延期となった資源回収でしたが、8月27日（日）に行われ、たくさんの資源を回収することができました。ほとんどの生徒が集まり、とても精力的に働きました。生徒たちの力が結集するとこれだけの仕事ができるんだと心強く感じました。そして、環境委員、PTA役員を中心として、多数の保護者の皆様が地域を周り、資源を回収し、下ろし方、仕分けと生徒たちと共に活動していただきました。我々教職員も、生徒たちと共に活動し、とても充実した活動となりました。

休日にもかかわらずご協力いただいた皆様、そして地域の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

